

東京教師道場による授業力の向上

校長 高橋 昌樹

今年度、小学部の齋藤友理奈先生が「東京教師道場」の部員に選ばれ、都立特別支援学校の若手教員と共に日々、授業力を磨いています。道場という、柔道や剣道を思い浮かべますが、「東京教師道場」は、授業研究を通して、2年間にわたり継続的に指導・助言を受け、教科等の専門性を一層高めるとともに、他の教員の指導的役割を担うことができる資質・能力を育成する研修です。メンバーは、東京都教職員研修センター教授、主幹教諭等のリーダー、部員により構成されています。

授業研究は、数週間前から部員同士で学習指導について意見交換を行い、教授やリーダーから指導・助言を受けて、学習指導案を完成させます。メンバー全員が各部員の授業を自分事として、児童・生徒の実態や授業展開等を思い浮かべ、より良い授業を目指し協力して準備を行います。

授業研究の当日は、授業を参観した後に授業者、部員、リーダー、教授による研究協議会を開き、授業計画、指導方法、他の教員との連携、評価、教材・教具、環境設定など、様々な角度から授業を振り返ります。良い点だけでなく、課題や改善が必要なところを検討し、授業改善を図ります。授業者は自身の授業を改めて分析・改善し、少しずつ実力を伸ばしていきます。

本校の齋藤先生も、今学期2回の授業研究を行いました。体育科の「身体をたくさん動かそう」では、体幹を鍛える運動、ボールを使った基本的な運動やゲームを設定し、児童が興味をもてるよう教材を制作していました。児童は新たな身体の動きを身に付け、相手を意識した運動にも取り組みました。齋藤先生の授業研究をとおして、本校全体の授業力の向上につなげていきたいと考えています。

3学期も保護者の皆様、施設職員の皆様、関係者の皆様の御理解と御協力を賜り、教育活動を充実させていきたいと考えています。

子供を笑顔にするプロジェクト

子供を笑顔にするプロジェクトとは、東京都教育委員会が「地域や社会などにある多様な学びの場を活用し、子供たちがワクワクした気持ちになれる作品等に触れたり、楽しく、前向きになれる体験をしたりすることで、児童・生徒の豊かな感性を養い、コロナ禍における子供の笑顔を取り戻し、社会全体を明るくしていく。ここでの体験が、学び続けていこうとするきっかけの一つとなるようにする。」ことを目的に行っている事業です。

本校では、12月5日(月)に第1回目を開催しました。第1回目は、Oka Creative Studioの岡信行先生をお招きし、ソックスパペットショー、ソックスパペット作り、手作り楽器コンサート、手作り楽器合奏を全校児童・生徒で行いました。

前半は、岡信行先生のユニークなソックスパペットショーを鑑賞しました。児童・生徒はショーに釘づけ。いざ、自分たちも作るとなるとみんなが夢中になり、あっという間に時間が過ぎていました。後半は身近な物を使った手作り楽器のコンサートを見た後に体験。飲み物のケースで作った笛で、曲を演奏していただくと児童・生徒は驚いた表情をしていました。最後には身近な物でできた楽器を使い、みんなで演奏し、フィナーレ。プロジェクトの名前の通り全児童・生徒が笑顔になった素敵な一日でした。第2回目はしいの木祭に誰もが知っている有名なミュージックユニットをお呼びすることが決定しています。

(主幹教諭 大澤弘幸)



1月の予定

1	日	元旦
2	月	振替休日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	成人の日
10	火	3学期始業式
11	水	給食始
12	木	避難訓練
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	第Ⅲ期現場実習始
17	火	しいの木集会
18	水	
19	木	
20	金	短縮授業日 (13:50 下校) 校内研究発表会
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	持久走大会 (中学部・高等部)
26	木	
27	金	校外学習 (中学部) 保護者通信発送
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	高等部入学相談 短縮授業 (中学部 14:40 下校、 高等部 13:50 下校)



小学部

～5年生・6年生 就業体験～

12月13日(火)に、就業体験を実施しました。5年生・6年生の2名は、中学部作業学習のペットボトルの解体作業を体験しました。ペットボトルの潰しやラベル剥がし、キャップを取る作業など、中学部の生徒と同じ工程で作業を行いました。いつもと違う環境、慣れない活動だったので、表情は少し緊張していましたが、用意されたペットボトルを2人で協力して解体することができました。分別も丁寧に行えました。

中学部入学に向けて、また将来の社会生活に向けて「仕事」や「働くこと」が意識できるように指導を行っていきます。

(文責：山田 麻衣)



中学部

～掲示物制作～

美術、生活単元学習で制作した壁面装飾を紹介します。生徒たちが思い思いに色を塗ったり、シールを貼ったりして作品を仕上げました。繰り返し取り組んだことで手順を覚え、自信をもって制作することができました。

毎月のカレンダー作りでは、季節にちなんだ飾りを入れました。完成したカレンダーは、廊下や教室に掲示して、季節感を感じられるようにしています。

来校された際にはぜひご覧になってください。

(文責：江口太郎)



素敵で中学部棟の目印です。



雪降る夜のもみの木を作成しました。



綿や紙コップを使用し、立体的な壁面飾りになりました。

高等部

～校内実習～

高等部では11月30日(水)から12月2日(金)にかけて校内実習を実施しました。高等部1年生は、実習日誌の記入や事前面談といった現場実習の流れを初めて体験しました。3年生はチームのリーダーとして後輩を支え、1、2年生はチームの一員として役割を果たしました。主な仕事内容は作業学習と同じ仕事内容でしたが、近隣の施設からいただいた業務もありました。校内の清掃、紙漉き作業、パソコン入力、図書のカバー貼り等、様々な仕事に取り組みました。日頃の授業とは違った緊張感をもって挨拶や報告を意識したり、日々の出来高を更新できるよう目標を決めたりする生徒もいました。この校内実習の経験を生かし、今後も学校を卒業した後の「働く生活」を意識することができるよう指導していきます。

(文責：古山 武)



